



びわ中学校便り

「時を守り、場を清め、礼を正す」

令和2年12月4日（金）

長浜市立びわ中学校

校長 奈須秀和

12月、師走になり、朝晩はめっきり寒くなりました。北の方からは雪の知らせも届くようになりました。学校ではコロナ禍のため縮小はしましたが、大きな行事を無事に終えることができました。保護者の皆様、地域の皆様ご協力ありがとうございました。

いよいよ3年生は進路実現に向けてラストスパートです。10月から、3年生一人ひとりと面談を行っています。希望進路や夢など真剣に自分の人生について考えていることが推察できます。びわ中学校での思い出は「日々の友達との学校生活です」と、自信を持って答える生徒もありました。びわ中学校が仲間とともに学べる最高の環境であることをうれしく思います。

「あなたの人生は、今までツイていましたか？」



故松下幸之助氏は、面接の時に必ず「あなたの人生は、今までツイていましたか？」と質問したといひます。東大、早稲田、慶応、京大、どんな優秀といわれる大学を卒業していても、「いいえ、ツイていませんでした」と答えた人は、採用しなかったそうです。逆に「すごくツイていました」と答えた人は全員採用!! 幸之助氏は、【 優秀 < ツキ 】と考えられていたようで、ツイてる人を何より優先していたといひます。

では、「私はツイています」と自分で答える人の深層意識（心理）には、何があるのでしょうか。実は、『自分の力だけじゃない』という周り（の人や物事等）に対する『感謝』の気持ちが必要であるのだそうです。つまり、幸之助氏は感謝の気持ちがある人かどうかを「あなたの人生は、今までツイていましたか?」、この質問で計っていたのです。根底に感謝の気持ちがある人は、今、結果が出ていなくても、また、優秀に見えなくても、必ずいい人材に育つことが幸之助氏には、きっと見えていたのでしょう。事実、「はい、ツイていました」と即座に答えて採用された学生たちが課長になるころに、次々と企画がヒットし始め、松下黄金期に突入したということです。



○伝えたい言葉「松下幸之助の言葉」より

「叱ってくれる人を持つことは大きな幸福である」

「失敗したところでやめてしまうから失敗になる。」

成功するところまで続ければ、それは成功になる」

駅伝競走大会



11月10日（火）に第52回第8ブロック駅伝競走大会が開催されました。本校は男女1チームずつが参加しました。本校は陸上部がないため、参加者を募り、10月の中旬頃から朝と放課後を使い練習を重ねてきました。その結果男子は4位、女子は7位と健闘しました。男子については県大会出場となり、



県大会でも力走を見せてくれました。1・2年生中心のチームなので次年度も期待しています。

資源回収

昨年度から始まった資源回収を今年度も、11月14日（土）に実施することができました。今年度は、春、コロナ禍で実施できなかったびわ南小学校・びわ北小学校とタイアップして行いました。驚くほどたくさんのアルミ缶・段ボール・古新聞・雑誌が集まりました。ご協力ありがとうございました。



12月・1月の行事

12月

- 2日（水）人権講話
- 3日（木）生徒会立ち会い演説会
- 4日（金）生徒会選挙
- 4日（金）3年実力テスト
- 7日（月）性教育（2年生・3年生）
- 10日（木）スマホ・ケータイ人権教室
- 11日（金）いのちの日
- 17日（木）学期末懇談会
- 18日（金）学期末懇談会
- 21日（月）学期末懇談会
- 22日（火）学期末懇談会
- 25日（金）終業式、生徒会引き継ぎ式
生徒会リーダー研修会
- 27日（日）～1月3日（日）学校閉校日

1月

- 1月6日（水）始業式
- 22日（金）新入生1日入学
- 28日（水）保護者説明会

学びの実験室

9日（2年1組）、10日（2年2組）に長浜バイオ大学で、学びの実験室を行いました。今回はブルーギル・イカ・カエルの3種類の解剖でした。普段は学校でも敬遠していた内容ですが、長浜バイオ大学の先生の指導により生徒たちは熱心に興味をもって取り組む事ができました。ご指導ありがとうございました。



親子進路学習会

11月6日（金）に、3年生が進路決定の大切な時期を迎え、親子進路学習会を実施しました。生徒・保護者が一堂に会して、進路決定についての話を聴きました。進路は勝ち負けの勝負ではありません。しっかりと将来を見据え、性格・学力・興味関心・将来の希望などを考え、進路を選択して欲しいと願っています。また、進路は「団体戦」です。みんなで励まし合って、進路実現を図りましょう。

